自治センターだより

まはし

令和6年 3月号

編集と発行 山橋自治センター

• 発行責任者 芳 賀 道 一

• 発行所職員 長谷川信光;湯澤千春

• 🕮 26 -1065 FAX 26 -3109



石ころ多ときららちゃん



能登半島地震"被災地支援募金"取組

年明け早々、元旦に発生した能登半島地震には、状況が明らかになるにつれ、その甚大 な被害がメディアを通じ、伝わってきております。山橋長寿会では、被災地支援をしようと いう事で、義援金の取り組みをしております。(県老人クラブの提唱)、山橋長寿会でも、各 単位会(山形・板橋・南山形・北山形の各長寿会)からの義援金をまとめ 27,000 円を町長寿

会連合会に寄託いたしました。一日も早い復興を祈りたいと思います。

"ボッチャ大会" 初開催!

山橋地区自治協議会教育学習部会では、2月3日(土)自治センターにおいて ボッチャ大会を開催しました。小学生から大人まで24名が参加し、競技を行いま した。当地においては初企画であり、参加者も初めてであり、真剣さとあわせ、笑 いありで楽しいひと時を過ごしました。





赦命講習会を開催!

部会員さらには、各行政区関係者20名出席により、「一般救命講習会」を 開催しました。当日は、石川消防署署員の指導により AED の使用方法や 心臓マッサージの仕方等の実技を行い、いざという時の対応に役立てたい ものです。

"羽入田のシダレ桜" 雪により倒木

2月5日・6日の大雪の際、当地で一番価値ある桜と目していた 南山形地内の"羽入田のシダレ桜"(矢内喜好さん所有)が根こそ ぎ倒れてしまいました。大変残念でなりません。 一昨年、板橋 字茅刈場の熊野神社入口にあったエドヒガンサクラ {矢内周一 さん所有(胸高周囲 5.4m)}も強風により倒れてしまいました。 引き続いての地域の宝喪失に言葉もありません。





紙ひもバンドエ作講習会

山橋まちづくり委員会産業おこし部会では、紙ひもバンドを使った 工作講習会を行いました。 指導者には、当地の川島龍男さんがあた り、14 名の参加者は、コースターつくりにそれぞれ真剣に取り組んで いました。ある参加者は、コースターのみならず、手提げバッグづ くりにも挑戦したいと、意欲的でした。

"考えあい"の地域づくりをめざして…

山橋地区自治協議会福祉部会では、"住民一人ひとりが安心して暮らせる よう、地域福祉の向上をめざし、その仕組みづくりを進めています。

- ① 隣近所との交流促進による、コミュニティの形成
- ② 両隣や隣組の助け合い精神で、地域内の見守りと助けあいの実践



当地において 2 月 5 日・6 日の積雪 (約 20Cm) の際、独居高齢者宅の除雪を手伝ってくれた 方がいる、との情報が複数寄せられました。地域での支えあい、大変素晴らしいですね。



懐かし(思い出)の童謡・唱歌(15) どこかで春が

どこかで春が 生まれてる どこかで水が 流れ出す どこかでひばりが 啼いている どこかで芽の出る 音がする 山の三月 そよ風吹いて どこかで春が 生まれてる

女 芸 (川柳) │ ⊙ ⊙ ◇ ◇ ◎ ◎

○ 小湊ミドリさんの作品

☆ 温暖化 知己を増やしつ 老いの身で
☆ ジャガイモの 種をもとめて 春を待つ

○ 太楽キヨ子さんの作品

☆ ヒヤシンス コップの中で 春を待つ ☆ 梅の花 そっと近づき 香りかぐ

ちょっと笑える 川柳

・福沢を 崩した途端 去る野口

・記念日に 今日は何の日 燃えるゴミ

・皮下脂肪 資源にできれば ノーベル賞 ・ワンコより 安い飯代 ワンコイン

・いつやるの 間けば言い訳 倍返し ・帰宅して うがい手洗い 皿洗い

・もの忘れ 便利な言葉 アレとソレ

・やられたら やり返すのは ドラマだけ



3月のふれあい広場 (音楽を楽しもう)

本年度5回目となる、「山橋ふれあい広場」は、3月13日(水)自治センターにおいて開催されます。 今回は、"音楽を楽しもう"とのテーマにより、楽しいひと時を過ごしたいと思います。

ボーリング大会を開催。。。山橋長寿会若手委員会

山橋長寿会若手委員会(緑川一広会長)では、去る2月24日(土)棚倉町のアローボウル においてボーリング大会を開催しました。20 名参加による 2 ゲームトータルマッチで行い、 第1位には、我妻貞正さんが、2位に十文字秀男さん、3位には、太楽光勝さんと須藤一男

さんが、5位には、ハイゲーム賞と合わせ、須藤光夫さん受賞しました。また、終了後は、塩ノ沢温泉において 慰労と合わせ、芸能祭(笑福の集い)も行い、フラダンスや剣舞、口笛の演奏、ブギウギの踊りなど、楽しい ひと時を過ごしました。

編集雑感

◇ 今シーズンの降雪、少なかったですよね。

少なければ少ないで、田んぼの仕付け時が気になりますネ。 ◆3月は、別れの月 でもあります。また、各団体にあっては総会さらには、役員の改選時期でもあります。

スムーズに引継ができるよう願いたいものです。

(芳賀)

